

清掃ガイド

フルーティまさお

型式 CMX2206・2408
CM2207

本機は刈り取った草などの堆積に起因した火災の危険があります。
始動時・作業時・終業時に必ず清掃・点検を行ってください。

1 カバーの外し方



エンジンカバー

取扱説明書 P54



- 1 レバーを後方へ引きます。

バッテリーカバー

取扱説明書 P53



- 1 中央のクイックファスナーを回し、ロックを解除します。
- 2 バッテリーカバーを外します。

刈刃カバー：右

取扱説明書 P57



- 1 ロックピンを押したまま、刈刃カバーを手前に引いて開きます。

リアカバー

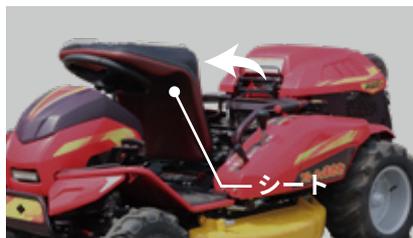
取扱説明書 P54



- 1 ハンドルを引きます。

ローテーティングスクリーン

取扱説明書
P55・80



- 1 シートを上げます。



- 2 カバーを上に取り上げ取り出します。
- 3 カバーに付着した草、ゴミを取り除きます。

刈刃カバー：左

取扱説明書 P57



- 1 ロックレバーと刈刃カバーを持ち上げながら、丸い固定ピンをロックレバーの溝から外します。
- 2 ロックピンを押しながら、ロックレバー奥の固定ピンを刈刃カバーごと抜き取ります。

注意

カバーの開閉時、および取り付け・取り外し時に指や手をはさまないように十分注意してください。

2

エンジンルーム内の清掃

図示の場所に堆積している刈草や汚れを除去してください。



刈高さを 50mm に設定。ホースを接続して刈刃を回して洗浄。

内径 15mm-18mm のホースをお使いください

特に冬場の乾燥した場所での枯草刈り作業は作業機内へ草の堆積が短時間にて起こります。

枯草の場合は 1 時間に 1 回以上の清掃を実施してください。

3

エアクリーナの清掃

ホンダエンジン



- 1 エアクリーナカバーを開け、エレメントを取り出します。
- 2 紙フィルターは内側からエアブローをかけるか、軽く叩いて汚れを落としてください。
※ 汚れをこすり落とそうとすると、フィルターの繊維に汚れが詰まる恐れがあります。
- 3 ウレタンフィルターもエアブローで汚れを落としてください。
- 4 汚れがひどい場合やエアフィルターに損傷がある場合は、新しいものへ交換してください。